



4人は東京都や大分県、札幌市の掘削会社に就職します

TOPIC
13
3
13

掘削技術の継承へ
歴史的な第一歩

第1回掘削技術専門学校卒業式

掘削技術専門学校（井上政史校長）の卒業式が同校で行われ、第1期生4人が卒業しました。

式では井上校長が卒業生一人一人に電子データで卒業証書を渡し「掘削技術の継承者が増え、エネルギーや地球温暖化など、人類の抱えている課題が解決に向かうことを期待しつつ、皆さんの活躍を期待しています」と式辞。卒業生を代表し高村丞さんは「この1年で得難い経験とつながりができました。これからより一層精進していきます」と謝辞を述べました。

TOPIC
14
3
14

みんなが笑顔になれる
まちづくりを目指して

女性のつどい兼道東ブロック研修会

女性団体連絡協議会（池田昭子会長）と北海道健康をまもる地域団体連合会主催の「女性のつどい兼道東ブロック研修会」が社会福祉センターで開催されました。

研修会では「まちづくり」と題して、棚野孝夫町長が講演しました。棚野町長は「白糠は急激に人口が減少するといわれていましたが、実際は子育て支援によりゆるやかな減少。大事なことは出生率を上げることで、家庭に潤いと愛情があれば、家族のみんなが笑顔になれる。それが私のまちづくりです」と話していました。



主催者を代表してあいさつを述べる池田会長



須藤校長から卒業証書を受け取る卒業生（右）

TOPIC
15
3
15

1期生20人
思い出胸に巣立つ

白糠学園卒業証書授与式

8月に開校した白糠学園（須藤光秋校長）初の卒業証書授与式が同園で行われ、卒業生20人が思い出を胸に学び舎を後にしました。

式では須藤校長が「自分のことを信じ、ありのままの姿で高校生活をスタートしてほしい」と式辞を述べました。卒業生を代表して池田海瑠羽さんが「距離は離れていても心は一つです。みんなありがとう」と涙ながらに答辞を述べ、9年間の級友に感謝と別れを告げました。